

地域をつなぐ かけはしに

虹にじ

Vol.12
2020.3.1

CONTENTS

HOT NEWS	2
教えて!院長先生	3
トピックス	6
附属施設のご案内	7
その他お知らせ	8

WAKASA TAKAHAMA HOSPITAL



当院では、8月に手指衛生ポスターコンクールを行いました。
こちらは医事課が作成し、感染対策委員長に選ばれたポスターです！
投票に参加していただいた皆様、ありがとうございました！



独立行政法人地域医療機能推進機構
Japan Community Health care Organization : JCHO

若狭高浜病院

Wakasa Takahama Hospital

〒919-2293 福井県大飯郡高浜町宮崎第87号14番地2
TEL **0770-72-0880** FAX 0770-72-1240
E-mail main@takahama.jcho.go.jp
<http://takahama.jcho.go.jp>



HOT NEWS ほっとニュース



三浦名誉院長 叙勲



三浦正博名誉院長が令和元年度 秋の叙勲で瑞宝双光章を受章されました。

三浦名誉院長は、昭和43年(1968年)に医師となり鹿児島大学の大学病院などで勤務ののち、昭和58年(1983年)にJCHO 若狭高浜病院の前身である社会保険高浜病院に赴任され平成6年4月から平成25年3月まで19年間 病院長として、病院の発展に寄与されました。

特に医師の少ない厳しい時期を自らが先頭に立って指導力を発揮し、地方においても、標準レベルの医療サービスを提供す

ることを目指し、患者本位の医療に徹してこられました。また、平成21年4月からは福井大学地域プライマリケア講座 客員教授として、後進の育成にも力を注いでおられます。

これまでの長年のご功績が認められてのご受章、誠にありがとうございます。



若狭高浜病院の基本方針

〈理 念〉

私達は温かい思いやりの心をもって、良質で安全な医療、介護を提供し、人々の人生に寄り添い 安心して暮らせる地域づくりに貢献します。



〈基本方針〉

1. 利用される方の権利と尊厳を守り、常に相手の立場にたった医療、介護を実践します。
2. 常に医療水準の向上に努め、良質なサービスの提供を目指します。
3. 地域で安心して暮らせるように、切れ目のない医療、介護を提供します。
4. 地域を支える優秀な人材を育成し、生き活きと働ける職場作りに務めます。
5. 独立行政法人として、透明性の高い、自立した経営を行います。

教えて！ 院長先生



昨年の9月26日、厚生労働省は、全国の公立病院と公的病院のうち424病院について「再編統合について特に議論が必要」とし、病院名を公表しました。福井県では4病院の名前があげられており、JCHO若狭高浜病院もこれに含まれていました。地域の方々からは、「なんで？若狭高浜病院はどうなるの？」といった声も聞かれます。そこで、赤ふん坊やが今回発表された件について河野幸裕院長に聞きました！

公立病院・公的病院424病院に再編統合!?



突然の報道でびっくりしました。でも実際のところ内容が難しくて…。わかりやすく教えてください。

今回、「再編統合が必要か」なんて名指しされた病院はどれくらいあるのですか？



一般の方々にはわかりにくい内容だね。今回病院名を公表されたのは、全国で公立病院が257、公的病院が167で、合わせて424病院。



「公立病院」と「公的病院」は何が違うの？



公立病院というのは、都道府県や市町村などの自治体が運営する病院。自治体病院ともいうね。このあたりでは公立小浜病院や舞鶴市民病院だね。公的病院というのは、厚生労働大臣が定めた公的団体が運営する病院。JCHOはこれにあたります。他にはNHO(旧国立病院)、労災病院、日赤、済生会、厚生連、国家公務員共済などがあります。このあたりだと舞鶴日赤、舞鶴共済病院、舞鶴医療センターなどだね。



病院はみんな「公立病院」か「公的病院」なのですか？



公立病院・公的病院のほかに、「民間病院」がある。これは、公益法人・医療法人・社会福祉法人・個人などが運営して

いて、病院全体の7割を占めているんだ。民間病院はベッド数が200床以下の中小規模の病院数が7割を占めていて、都市部に集中しているという特徴があるんだよ。救命救急を民間病院に頼っている地域が多くある一方で、採算性が低い小児や僻地医療などを手掛ける民間病院は少ないため、公立病院・公的病院が担っているという地域も多いから、再編統合には慎重な議論が必要だね。



どこが運営している病院なのかで役割や機能も違うんですね。それなのに「再編統合」ってどういうこと？報道では「地域医療構想」って言葉が出ていたんですけど、これって何ですか？



今回の厚生労働省の発表は、「再編統合について特に議論が必要」とされる公的・公立病院名だね。まず、ここには民間病院は入っていない。そして、ここが誤解されやすいんだけど、「再編・統合する余地がないかも一度検討してはどうか」ということを投げかけただけで、「再編・統合せよ!」という発表ではないんだよね。



えっ、そうなんですか？



そう。そこで「地域医療構想」の話が出てくるんだけどね。この国の少子高齢



化が進んでいるのは知ってるよね？じゃあ“2025年問題”って聞いたことある？



聞いたことあるけどよくわからないので教えてください。



日本人で一番人口の多い世代である「団塊の世代」が75歳以上になるのが2025年なんだ。その頃にこの年代の高齢者医療を支える財源・人手が圧倒的に足りない。それで国は、ずっと前から、医療機関の役割分担・連携や地域包括ケアシステムの構築、地域医療を支える医療人材の確保・養成など、整備を進めて来たんだよ。



具体的にはどういったことがされてきたのですか？



以前は、大きな病院も小さな病院も急性期から慢性期まで患者さんを入院させて治療を続けていた。ところが患者さんが高齢化してくると、「治療は終わったけど家では生活できない」という長期入院も多くなって、その入院費が国の医療費の大きな負担になってきた。それで、診断・治療中心の「医療」と、日常生活の援助をする「介護」とで役割を分担してサービスを提供しましょう、となったわけ。

【重症度や治療の段階】

高度急性期



最も重症な患者が入院。高度な医療処置を行う。大勢の専門スタッフや高機能な医療機器が必要。

急性期



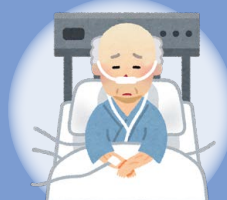
入院して間もない時期や、標準的な治療(手術を含む)の直後の患者などが入院。まだ病状は不安定。

回復期



病状は安定しつつあり、日常生活の回復に向けての準備期。

慢性期



病状はある程度固定。現状維持や悪化防止・苦痛の緩和が重要。継続した医療処置が自宅では困難な人が入院。

病状不安定・重症

病状安定



それで病院を退院したあとに「介護施設」に入られるお年寄りがたくさんいるんですね。こんなふうに役割分担すると医療費は少なくなるんですか？



そうだね。病院の収入のほとんどは「診療報酬」からのいわゆる医療費だけど、介護施設は自治体からの「介護報酬」になっているんだよ。簡単に言うと「お財布が違う」ってことかな。この分担によって、病院の「治療の場」としての役割がより明確になったわけだよ。



10年くらい前は、「病院はちょっと良くなったらすぐに追い出される」、「老人ホームに出される」という声をよく聞きましたが、最近は介護施設を利用することがごく自然なこととして受け入れられているように思います。役割分担が定着してきているのですね。



うん。きっちり二分できるものでもないけど、一応「医療」と「介護」の役割分担はだいぶ進んだね。でもその次は、医療の機能で病院も役割分担しなくてはならなくなった。



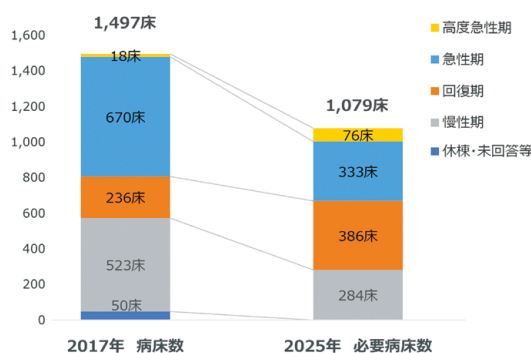
医療の機能？



簡単に言うと、患者さんの重症度や治療

の段階ごとに役割分担しましょうってこと。大まかには高度急性期、急性期、回復期、慢性期に分けられるんだ。少子化でこれからの医療専門職の担い手もだんだん少なくなりそうなのに、あちこちの病院がみんな高度急性期～急性期医療で頑張っちゃうと、そのすべての病院で、たくさんのスタッフと高性能の高額医療機器を抱えなくてはならなくなる。人口減少が進む地域ではスタッフが確保できなくなって将来共倒れになるかもしれない。それで都道府県ごとに「地域医療構想」として、人口の推移と医療需要の予測のもと、高度急性期、急性期、回復期、慢性期の入院ベッド数を調整することになったんだ。嶺南医療圏では、2025年にかけて、418床程度の病床数削減が求められているんだよ。

福井県地域医療構想による嶺南医療圏の病床数



今とはどう変わるんですか？そんな単純に調整できるんですか？



そうなんだよ。その調整がなかなか難しいね。今は国全体のベッド数が多すぎる。そのうち特に、「急性期病床」と「慢性期病床」が多い。それらを減らして「回復期病床」を増やさなくてはという話なんだけど、それぞれの地域や医療機関にはさまざまな事情があるから。地域ごとに関係者が集まってここ何年も「地域医療構想調整会議」で議論しているんだけど、すぐには決着しない。厚労省としては2014年から法律*までつくって推進してい

るのにそんなことでは困ると。

※「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」(医療介護総合確保推進法)



それで今回、あんなふうに表示されたのですか？



そう。今回厚労省は、2017年のある1か月のデータをもとに「入院診療実績が少なく、近隣に機能を代替できる病院がある等、非効率な医療を招いている」とされる公立・公的の急性期病院を発表し、2020年9月までに病床数や診療機能の縮小等も含む再編を各地域で検討・対策を決めるよう求めてきたんだ。

でも、ご存じの通り、JCHO若狭高浜病院は、2018年10月に3階の急性期一般病棟を地域包括ケア病棟にして、すでに病床機能を急性期から回復期病床に転換してるんだ。現在休床中の2階病棟(慢性期病床)も近く返還予定だしね。ちゃんと福井県の地域医療構想に沿って対応しているんだよ。



それじゃあ若狭高浜病院はもう大丈夫ですね！



そうだといいね(笑)。「地域に一つしかない病院」としてうちが担っている機能を引き受けてくれる民間病院はこの近隣にはないからね。救急車の受け入れ、患者さんの病状に合わせた小浜や舞鶴の病院や施設との連携、透析患者さんの受け入れ、災害時の要介護者の受け入れなど、地域のみなさんができるだけ地元で健康に暮らせるために頑張りたいと思っています。地域の方々がこんな現状を理解してくださって、この病院がなくてはならないと思ってくれたら、今まで通り高浜町の支援も受けながら、地域医療を続けていきたいと思っています。

※令和2年1月17日付け厚生労働省医政局長通知において、当院については再編・統合についての再検証の必要なし、と示されたことを申し添えさせていただきます。(編集担当者)



トピックス TOPICS

手指衛生ポスターコンクール開催



8月に感染対策委員会の企画にて、手指衛生ポスターコンクールを行いました。

私たちの周りには様々な目に見えない病原体があり、それが付いた手で口や鼻の粘膜に触れると病原体は体内に入ってしまう。

手を清潔にする方法は、流水と石けんによる手洗いとアルコール製剤の擦り込みの2通りあります。病院の出入り口にはアルコール製剤を設置しており、病原体の持ち込み、持ち出しを防止するために、出入りする際の消毒をお願いしております。今流行しているインフルエンザウイルスや新型コロナウイルスもアルコール消毒で殺菌効果があります。

感染症の発症・拡大を抑えるため、積極的に「手指消毒」をしていきましょう！



院長賞



感染対策委員長賞



看護部長賞



最多得票賞

たかはま地域医療 サポーターの会

たかはま地域医療サポーターの会の皆さんが花壇を整備してくださいました。

たかはま地域医療サポーターの会(以下 サポーターの会)の皆様がボランティアで病院玄関先花壇を整備してくださいました。この花壇には、以前つつじが植えられていましたが、いつの間にか枯れてしまい、雑草が生えるため芝生を植えそのままになっていました。

昨年の11月サポーターの会の皆様のご厚意でご覧のように美しい花壇に生まれ変わり、病院玄関が明るくなりました。

サポーターの会の皆様、有難うございました。





訪問看護ステーション

～訪問看護について～

私たち訪問看護師は、“雨にも負けず、風にも負けず、夏の暑さ、冬の寒さにも負けず。”
毎日、利用者様の笑顔を励みに、重い荷物をしょって利用者様のお宅を訪問させていただいています。

「**“在宅で、自分らしく生きる”を支えます**」をモットーに、病状や療養生活を専門家の目で見守り、病気や障害を持ちながらも、その人らしい生活が送れるように支援しています。



利用者さんが
描かれた色紙



大きな
リュックサック



訪問看護では、「日常生活の看護」「医療的ケア」「認知症看護・精神看護」「在宅リハビリテーション」「介護者への支援」「看取り」などのサービスがあります。医療保険、介護保険両方に対応しており、他のサービスとの連携にも努めています。

病院附属の訪問看護ステーションならではの特色は、緊急時の病院との連携や主治医との“報・連・相”が取りやすく迅速に対応できることです。

**かかりつけ医がいるように、
あなたの看護師さん～My Nurse(マイ・ナース)～ を持ちましょう!!**

**街中で、病院で…見かけたらお気軽にお声かけくださいね。
あなたのお宅でお会いしましょう!**





4月1日から外来診療医師担当表が変更になります。

予約診療の方は担当医が初回予約日は変更になる場合があります。
ご迷惑をお掛けいたします。ご了承願います。
耳鼻咽喉科の受付時間が変更になっております。
最新の情報はホームページをご覧ください。



予約診療について

平成30年8月から一部予約診療を行っています。
予約診療を行うことにより、待ち時間を短縮することができます。また、前日に検査等の準備がスムーズにできます。

- 予約は診察時にお取りします。
 - 予約のない患者さんも診察させていただきますが、待ち時間が長くなることをご了承ください。
- ご不明な点は、受付窓口までお問い合わせください。



新型コロナウイルス感染症の流行について

- 発熱または咳などの呼吸器症状があり、新型コロナウイルス感染が疑われる場合には、病院を受診する前に



必ず保健所に電話でご相談ください。
(若狭健康福祉センター ☎0770-52-1300)

- 受診を希望される場合もまずお電話にてご相談ください。

診療受付時間のご案内



午前

- ◆内科・外科・整形外科(月～金曜)
- ◆婦人科(火曜、2・4金曜)
- ◆耳鼻いんこう科(木曜)
- ◆内科(循環器内科)(2・4火曜、1・3・5木曜)

8:15～11:30
(耳鼻いんこう科のみ10:30まで)

診察は
9:00開始
です

午後

- ◆総合診療(第4火曜)
- ◆整形外科(月曜)
- ◆耳鼻いんこう科(月曜・水曜)

1:30～4:00

診察は
2:00開始
です

1:30～3:00

診察は
2:00開始
です

1:00～3:00

診察は
1:30開始
です

休診日 土曜日、日曜日、祝日および年末年始

職員募集中!!



当院では
下記の職種の方を募集しております。
お気軽にお問い合わせください。



- 社会福祉士 1名
- 臨床検査技師 1名
- 看護師 若干名
- 療養介助員 若干名
- 介護福祉士 若干名

お問い合わせ先 ☎0770-72-0880 総務企画課(総務) 金川

編集後記

今季は暖冬で、ほとんど雪がありませんでした。そのためか、転んで骨折される方も少なく穏やかに春を迎えられそうです。インフルエンザ、新型コロナウイルスに続いて花粉症シーズンもやってきます。マスクが手放せませんね。

ご意見・ご要望などございましたら、編集までメールでお寄せ下さい。

E-mail main@takahama.jcho.go.jp



地域連携室より

入院や退院に関するご相談や、介護保険制度等についてご説明いたします。
退院後の在宅サービスや、施設のご紹介等もさせていただきます。お気軽にお申し出下さい。

場所 / 1F外来ホール北側出入口

